

はていはてい  
HATI-HATI



HATI-HATIはインドネシア語で相手を思いやる時に使うやさしいことばです。

第1回多文化つなぐフェスティバル

令和7年2月22日に多文化つなぐフェスティバルを開催しました。第1回 多文化つなぐフェスティバル inたかはま を開催しました。当日は、名古屋出入国管理局様、外国人技能実習機構様、JICA中部様、高浜豊田病院様、碧南警察様など、常日頃からお世話になっている方々の力を借りながら盛況の一日でした。



開会はベトナムダンスにはじまり、ベトナムの獅子舞のムアランが登場しました。アルゼンチンのマテ茶体験、JICA中部様は、世界の布を使ったくみボタンを作るワークショップを行っていただきました。



名古屋出入国管理局様による在留相談や外国人技能実習機構様による相談には、多くの外国の方が質問をしていました。地域の中で専門的な相談が聞けることは、外国籍のみなさんにとってもとても安心な場ということを目の当たりにしました。また地域の基幹病院である高浜豊田病院様は、アルコール消毒による除菌効果を確認したり、ソフトドリンク内にどれだけの砂糖が入っているかのクイズを行っていただきました。



碧南警察様は、防犯クイズやパトカーと一緒に写真を撮ろうなどたくさんの体験を準備していただきました。午後からは防災オリンピックで盛り上がりました。とても寒い日でしたが、1日を通して250名ほどの方が参加してくれました。私たちスタッフもみんなよい体験ができました。

林 三郎

～初めまして、今号からこの欄を担当します～

4、5年前に初めてこのセンターを知り、スタッフの皆さんがとても熱心に取り組んでおられるのを感じ、私も仲間に入れてもらいたいと思ったのを昨日のように思い出します。私は、30数年間、塾の会社で、主に国語教材の開発などに携わってきました。外国の人たちが日本語を習得しようと頑張っているのを見ると、何とか力になりたいと思いました。そして3年前、一念発起して日本語教育能力検定試験を受験しようと思い立ち、8か月の間に、約600時間自学自習で勉強して、何とか合格しました。

外国人住民への情報発信でまず考えられるのが多言語での情報発信ですが、「やさしい日本語」での情報発信も近年重視されています。この「やさしい日本語」が重視されるようになったきっかけは、1995年1月17日に起きた阪神淡路大震災だといわれています。当時、多くの外国人が震災時に必要な情報を受け取ることができませんでした。これを教訓として、やさしい日本語が災害時だけでなく自治体の生活情報、医療情報、観光などに生かされています。当時、私は転勤のため関西在住でしたので、ボランティアで安否確認などで歩き回っていました。これも何かのご縁と今後頑張ってまいります。



ベトナム人の楽しいお話  
～日本の生活の中で気づいたこと～

日本のお正月が過ぎると、私たちは故郷の家族と一緒に、ベトナムのテトを迎える準備でにぎやかな雰囲気になります。海外にいるベトナム人にとって、やはり故郷のテトは特別で、一番帰りたくなる時期だと思います。なぜなら、家族が集まり、一年ぶりにお互いの話をする大切な機会だからです。

ここで、ベトナムのテトにある伝統的な活動の一つ「書道の先生から字をもらう(書き初め)」について紹介します。新年に先生から書いてもらう文字は、幸運や財運を願うものです。それだけでなく、先生の持つ知識や才能、徳を授かるという意味も込められています。昔は字をもらうために、お茶やたばこ、ビンロウの実を持参して先生の家を訪ねる習慣がありました。お願いする内容に応じて、先生が適切な文字を書いてくれます。字を書く先生は、その地域で優れた学識を持つ人や、王の試験で優秀な成績を収めた儒学者でした。

昔のように漢字だけでなく、現代のベトナム語の文字を頼むこともできます。

ホン



つなぐつながる楽しい話～デンマークの日本語学習事情～



国際交流基金(JPF)の調査によると、デンマークには18の日本語を学べる教育機関があります。大学ならば、コペンハーゲン大学とオーフス大学の2か所で日本語を学べます。デンマーク人にとって日本は遠い国であり、デンマーク語と日本語の文法は大きく異なるために学習者は多くはありませんが、アジアの言語の中では中国語に次いで人気があります。

また、日本語補習校で日本語を学ぶ子どもたちが一定数いて、大学と同様にコペンハーゲンとオーフスに補習校が設置されています。平日は現地の学校で他の子どもたちと一緒にデンマーク語や英語で学び、土曜日は日本語と算数を日本語補習校で学びます。

大人も子どもも日本語の学習は難しく、ゲームやアニメなどのポップカルチャーが日本語学習に役立っているようです。 ほんか

編集後記

Instagram  
はじめました!

facebook  
最新情報は  
こちら



@TSUNAGU\_TAKAHAMA

2月22日(土)に開催された「多文化つなぐフェスティバルin たかはま」には、地域の様々な国や年齢の方々にご来場いただきました。これまで接点のなかった方々やたまたま通りがかった方々にも興味を持っていただき、とてもうれしく思いました。今後も多くの方に活動を知っていただけるよう、努めてまいります。陽子

公益社団法人  
トレイディングケア  
〒444-1303  
愛知県高浜市小池町6-5-6  
TEL 0566-57-7700  
FAX 0566-55-1305

日・月・祝日はお休みです。